

浜の情報：上五島水産業普及指導センター
令和2年2月6日

高校生がマグロ養殖の研修に来ました！

上五島センターでは地元漁業者と連携して、若者の水産業への理解促進と将来の担い手確保を目的に、高校生の就業前研修を積極的に受け容れています。

今年度第三弾として、1月29日から31日の3日間、長崎市の精道三川台高校1年生2名が有限会社勝栄水産で魚類養殖の研修を受けました。

2日目にマグロの出荷作業を見学しました。50-60kgの大きなマグロが生簀から釣り上げられ、「血抜き」、「神経抜き」、「内臓除去」をして、冷やし込みボックスに入れられるまでの作業が短時間で流れるように進行する様子を食入るように見入っていました。

マグロの出荷作業が終わった後は、マグロの餌やりを見学しました。サバを魚槽から給餌機に入れエアで飛ばすと、マグロが勢いよく餌に食い付く様に驚いていました。

3日目は、ベテラン従業員から網の繕い方の指導を受け、網の補修をしました。

3日間を通して、マグロ養殖の一端を知ることができ、よい研修になったそうです。昼食で食べたブリは、いつも食べるブリよりも格段に美味しかったそうです。勝栄さんは「よかったら上五島に来んね。待ってるよ～」と言われてました。



研修生



マグロのメ作業



餌を手撒きしてみました



餌を給餌機に入れ、エアで飛ばして給餌します